

IBM SPSS Modeler 15 Client インストール (サイト ライセンス)

以下に示すのは、サイト ライセンス を使用した IBM® SPSS® Modeler Client バージョン 15 のインストール手順です。この文書は、デスクトップ コンピュータに IBM SPSS Modeler Client をインストールするエンド ユーザーが対象です。サイト管理者の方は、『Site License Administrators Guide』を参照して、インストールをエンド ユーザーに配布する方法を確認してください。

IBM® SPSS® Modeler Client は、ユーザーのデスクトップ コンピュータにインストールされて稼動する、機能的に完全版の製品です。Client は、スタンドアロン製品としてローカル モードで実行することも、大規模なデータ セットでのパフォーマンスを向上させるために IBM® SPSS® Modeler Server Server とともに分散モードで実行することもできます。Text Analytics for IBM® SPSS® Modeler、IBM® SPSS® Modeler Entity Analytics、IBM® SPSS® Modeler Social Network Analysis、IBM® SPSS® Modeler Solution Publisher など、その他のオプションも購入できます。

インストールの実行中、次の情報の入力が必要になります。次の情報がわからない場合は、サイト管理者に連絡してください。

名前：
会社名：
認証コード：

IBM SPSS Modeler Client のシステム動作環境

IBM® SPSS® Modeler Client でのハードウェアとソフトウェアに対する必要条件は、次のとおりです。

注：Text Analytics for IBM® SPSS® Modeler は Microsoft Windows のみのクライアントですが、Microsoft Windows、Sun® Solaris™、Linux Red Hat®、HP-UX®、または IBM AIX® を実行しているリモート サーバに接続できます。

- **オペレーティング システム**: Microsoft Windows 7 (Professional および Enterprise) x32 および x64 Edition、Microsoft Windows Vista (Business および Enterprise) with Service Pack 1 x32 および x64 Edition、Microsoft Windows XP Professional with Service Pack 3 x32 および x64 Edition。
- **ハードウェア**: 1 GHz 以上で実行する、Intel Pentium または Intel Pentium と同程度以上のプロセッサ (32 ビット Microsoft Windows 用)、x64 (AMD 64 および EM64T) プロセッサ ファミリー (64 ビット Microsoft Windows 用)。1024x768 以上の解像度を持つモニタ。ディスクからインストールする場合は、ディスクドライブも必要です。
- **最低限必要な空きディスク容量**: Microsoft Windows IBM® SPSS® Modeler クライアント コンピュータに 10GB のハード ディスク空き領域、およびデータ作成用の追加領域。

- **RAM 容量** : 2 GB 以上。4 GB 以上を推奨。
- **ソフトウェア** :SPSS Modeler バージョン 15 および Microsoft Internet Explorer 7.0 以上 (オンライン ヘルプ用)。
- **仮想環境**:次の仮想環境で Text Analytics for SPSS Modeler がサポートされています。
 - Windows 2008[®] Terminal Service および R2
 - Windows 2003[®] Terminal Service および R2
 - Citrix XenApp 5 - Standard、Advanced および Enterprise
 - Citrix Presentation Server 4.5 - Standard、Advanced および Enterprise
 - VMWare ESX Server 3.5
 - VMWare vSphere 4.0

注 : 追加情報または最新のアップデートについては、IBM サポート Web サイト (<http://www.ibm.com/support>) にログオンしてください。

■ **オペレーティング システム :**

- Microsoft[®] Windows[®] 7 (Professional および Enterprise) with Service Pack 1 32 ビットおよび 64 ビット Edition
- Microsoft Windows Vista (Business および Enterprise) with Service Pack 2 32 ビットおよび 64 ビット Edition
- Microsoft Windows XP Professional with Service Pack 3 32 ビット (x86 および x64) Edition

■ **ハードウェア :**

- Intel[®] Pentium[®] または Pentium クラスのプロセッサ以上 (32 ビット Windows)
- x64 (AMD 64 および EM64T) プロセッサ ファミリ (for 64 ビット Windows)
- 解像度が 1024 × 768 以上のモニタ
- DVD-ROM ドライブ (インストール ディスクからインストールする場合)

■ **最低限必要な空きディスク容量**:10 GB の使用可能ハード ディスク容量。

- **RAM 容量** : 2 GB 以上。4 GB 以上を推奨。
- **ブラウザ**: オンライン ヘルプ用に Mozilla Firefox 3.x 以上、または Microsoft[®] Internet Explorer[®] 7 以上。
- **仮想環境** :次の仮想環境で IBM[®] SPSS[®] Modeler がサポートされています。
 - Citrix XenApp 5 - Standard、Advanced および Enterprise
 - Citrix Presentation Server 4.5 - Standard、Advanced および Enterprise
 - Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 のリモート デスクトップ サービス
 - VMWare ESX Server 4.1
 - VMWare vSphere 4.0

認証コード

認証コードも必要です。管理者から認証コードを受け取っておく必要があります。この認証コードにより、IBM SPSS Modeler Client また、購入したオプションのライセンスも有効になります。認証コードが見つからない場合は、システム管理者に問い合わせてください。また、状況に応じて複数の認証コードがある場合があります。この場合、すべてのコードが必要になります。

注：IBM SPSS Modeler Client は、サイト ライセンス を使用して Windows 2003 ターミナル サービス経由でリモートに実行できません。

IBM SPSS Modeler Client のインストール

管理者からインストール ディスクを提供してもらうか、インストール先のネットワークの場所を教える必要があります。IBM® SPSS® Modeler Client のインストール方法がわからない場合は、管理者に相談してください。

注：IBM SPSS Modeler Client をインストールするには、管理者権限のあるアカウントでコンピュータにログオンする必要があります。

ダウンロードされたファイルからのインストール

Windows XP

- ▶ ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、ファイルをコンピュータ内の場所に解凍します。
- ▶ Windows Explorer を使用して、ファイルを回答した場所に移動し、setup.exe をダブルクリックします。
- ▶ 画面に表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

Windows Vista または Windows 7

管理者権限でインストーラを実行する必要があります。

- ▶ ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、すべてのファイルをコンピュータ内の場所に解凍します。
- ▶ Windows Explorer を使用して、ファイルを回答した場所に移動します。
- ▶ setup.exe を右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。
- ▶ 画面に表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

DVD からのインストール

Windows XP

- ▶ DVD を DVD ドライブに挿入します。自動再生機能にメニューが表示されます。
- ▶ [自動再生] メニューの [IBM SPSS Modeler のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

Windows Vista または Windows 7

管理者権限で自動再生を実行する必要があります。

- ▶ DVD を DVD ドライブに挿入すると、自動的に表示された [自動再生] ウィンドウを閉じます。
- ▶ Windows エクスプローラで、DVD ドライブを参照します。
- ▶ DVD のルートで setup.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選択します。
- ▶ [自動再生] メニューの [IBM SPSS Modeler のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

手動によるセットアップ プログラムの起動

次の手順で、セットアップ プログラムを手動で起動することもできます。

- ▶ Windows の [スタート] メニューから、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- ▶ [ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスで、言語に応じて「D:\setup。(D 以外のドライブを DVD ドライブとして使用している場合は、適切なドライブ文字を入力してください。)
- ▶ 画面に表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

ネットワーク上のフォルダからのインストール

- ▶ Windows Explorer を使用して、管理者から指定された setup.exe ファイルの場所を参照します。
- ▶ コンピュータが Windows Vista または 7 を実行している場合、setup.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選択します。そうでない場合は、ファイルをダブルクリックします。
- ▶ [自動再生] メニューの [IBM SPSS Modeler のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

インストールに関する注意事項

このセクションには、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

ライセンスの種類 :[サイトライセンス] を必ず選択してください。

SPSS Modeler の旧バージョン。インストールによって IBM® SPSS® Modeler の旧バージョンが自動的に上書きされることはありません。Windows コントロール パネルを使用して旧バージョンをアンインストールする必要があります。

製品のライセンス

製品本体部分のインストールの完了後、[OK] をクリックするとライセンス認証ウィザードが起動します。ライセンス認証ウィザードで、IBM® SPSS® Modeler Client のライセンスを取得できます。

今すぐライセンスを取得しない場合、試用期間の間 IBM SPSS Modeler Client を使用できます。すべてのオプションが有効になります。使用期間（製品を最初に使用したときから開始）が終了すると、IBM SPSS Modeler Client は動作しなくなります。そのため、できるだけ早くライセンスを取得することをお勧めします。ライセンスを取得するか、試用期間を有効にしないと、IBM SPSS Modeler Client を使用することはできません。

注：ライセンスは、お使いのコンピュータのロック コード付きハードウェアに関連付けられます。自分のコンピュータまたはそのハードウェアを交換すると、新しいロック コードが与えられるため、認証プロセスをもう一度行う必要があります。ライセンス契約で指定した認証許容数を越えたことがわかった場合、管理者に連絡してください。

警告：ライセンスは時刻の変更を感知します。システムの日付や時刻を変更した後に製品を実行できなくなった場合、管理者に連絡してください。

ライセンス認証ウィザードの使用

注：Windows Vista を使用している場合、管理者の証明書の入力促される可能性があります。正しい証明書がないと、ライセンス認証ウィザードを実行できません。

- ▶ インストール時にライセンス認証ウィザードを起動しない場合、またはライセンス取得前にライセンス認証ウィザードをキャンセルする場合、Windows の [スタート] メニューの IBM® SPSS® Modeler Client のプログラム グループの [ライセンス認証ウィザード] を選択して起動できます。Windows Vista または 7 では、管理者としてインストーラを実行する必要があります。[ライセンス認証ウィザード] ショートカットを右クリックして [管理者として実行] を選択します。
- ▶ ライセンス認証ウィザードが立ち上がったら、[すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。試用期間を有効にする場合は、「[試用期間の有効化](#)」（p. 6）を参照してください。
- ▶ 指示が表示されたら、1 つまたは複数の認証コードを入力します。管理者から認証コードを受け取っておく必要があります。

ライセンス認証ウィザードから、認証コードが IBM Corp. にインターネット経由で送信され、ライセンスを自動的に取得します。プロキシを設定している場合は、[プロキシを設定] をクリックし、適切な設定を入力してください。

認証プロセスが失敗すると、電子メールの送信を指示するダイアログ ボックスが表示されます。そして、デスクトップの電子メール プログラムを使って電子メールを送信するか Web ベースの電子メール アプリケーションを介して電子メールを送信するか選択します。

- デスクトップを選択した場合、適切な情報で新しいメッセージが自動的に作成されます。
- Web ベースのアプリケーションを選択した場合、まず Web ベースの電子メール プログラムで新しいメッセージを作成する必要があります。ライセンス認証ウィザードからメッセージ テキストをコピーし、電子メール アプリケーションに貼り付けます。

電子メール メッセージを送信すると、ライセンス認証ウィザードの確認メッセージが表示されます。電子メールは、即座に処理されます。[ライセンス コードを入力] をクリックして、受信したライセンス コードを入力します。すでにライセンス認証ウィザードを閉じている場合、ウィザードを再起動して [今すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。[コードを入力] パネルで、受け取ったライセンス コードを入力し、[次へ] をクリックしてプロセスを完了します。

試用期間の有効化

通常のライセンスをインストールする代わりに、試用期間を有効にすることができます。

- ▶ ライセンス認証ウィザードを起動します。
- ▶ 確認メッセージが表示されたら、[試用期間を有効にする] を選択します。
- ▶ 次の画面で [参照] ボタンをクリックし製品のインストール ディレクトリに試用ファイル (通常は temp.txt) を置きます。

ライセンスの表示

ライセンスは、ライセンス認証ウィザードをもう一度起動することによって表示できます。最初のパネルには、ライセンス情報が表示されます。終了したら [キャンセル] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら [はい] をクリックしてください。

インストールのトラブルシューティング

インストール時の無効なデジタル署名

SPSS Modeler 製品は、デジタル署名に IBM 発行の証明書を使用します。特定の環境で、SPSS Modeler 製品をしようとする際に次のエラーが発生する場合があります。

Error 1330. キャビネットファイルのファイル名に無効なデジタル署名があるため、必要なファイルをインストールすることは

Windows XP or Windows Server ユーザー

通常500メガバイト以上のキャビネットファイルを使用して、Windows XPまたはWindows Server 2003でインストールする場合に、このメッセージが表示される場合があります。この問題を解決するには、次の Windows 更新プログラムをインストールします。

Windows XP: <http://support.microsoft.com/kb/960554/en-us>

Windows サーバー: <http://support.microsoft.com/kb/888303/en-us>

すべての Windows ユーザー

インターネットに接続しておらず、正しい証明書がインストールされていないマシン上で SPSS Modeler 製品をインストールしようとする時、このメッセージが表示されます。この問題を解決するには、次の手順に従います。

1. [OK] をクリックすると、メッセージが表示されます。
2. [キャンセル] をクリックしてインストーラを終了します。
3. インストールするマシンがインターネットに接続していない場合、インターネット接続マシンで次のステップを実行し、.cer ファイルをインストールするマシンにコピーします。
4. <http://www.verisign.com/support/roots.html> からスクロールダウンして [VeriSign Class 3 Primary CA - G5] root Certification Authority (CA) を探します。この root CA をダウンロードして、.cer ファイルとして保存します。
5. .cer ファイルをダブルクリックします。
6. [全般] タブで、[証明書のインストール] をクリックします。
7. 証明書インポート ウィザードの指示に従い、デフォルトのオプションを選択して最後に [完了] をクリックします。
8. インストールを再実行します。

IBM SPSS Modeler Server アクセス

IBM® SPSS® Modeler Server はオプションのアップグレードとして利用可能で、大規模なデータ セット上でのスケーラビリティおよびパフォーマンスがより向上しました。SPSS Modeler Server がサイト内で利用可能な場合、そのサーバー、ユーザー ID、およびパスワードの情報をシステム管理者に問い合せてください。

詳細は、SPSS Modeler Server DVD の ¥Documentation¥<language> フォルダのファイル ServerandPerformanceGuide.pdf にある『IBM SPSS Modeler Server 管理およびパフォーマンス ガイド』を参照してください。

インストール マニュアルは、Web サイト <http://www-01.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27023172> からダウンロードできます。ドキュメントは、SPSS Modeler インフォメーション センター <http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/spssmodl/v15r0m0/> から入手できます。

Database Access

データベースを読み書きするには、ODBC データ ソースがインストールされていて、該当するデータベースに対して必要に応じて読み取り権限や書き込み権限が設定されている必要があります。IBM® SPSS® Data Access Pack には、この目的で使用できる ODBC ドライバが含まれています。また、これらのドライバは、IBM SPSS Data Access Pack DVD またはダウンロード サイトから入手できます。ODBC データ ソースに関する質問がある場合は、データベース管理者にお問い合わせください。

IBM® SPSS® Modeler のデータベースのサポートは 3 つの段階に分類され、それぞれデータベース ベンダーに応じて SQL プッシュバックおよび最適化のサポートについて異なるレベルを示しています。各レベルのサポートは、さまざまなシステム設定を使用して実装され、サービス契約の一環としてカスタマイズすることができます。

データベース サポートの 3 つの段階は次のようになります。

テーブル 1-1
データベース サポートの段階

サポートの段階	説明
段階 1	すべての SQL プッシュバックを使用でき、データベース固有の SQL 最適化を行います。
段階 2	多くの SQL プッシュバックを使用でき、データベース固有でない SQL 最適化を行います。
段階 3	SQL プッシュバックを使用できず、最適化も行いません。データベースの読み込み、および書き込みのみです。

サポートされている ODBC ドライバ

SPSS Modeler 15 での使用がサポートおよびテストされているデータベースおよび ODBC ドライバの最新情報については、当社サポート サイト (<http://www.ibm.com/support>) にある製品互換性マトリクスを参照してください。

ドライバをインストールする場所

ODBC ドライバは、処理が行われる各コンピュータにインストールして設定する必要があることに注意してください。

- ローカル (スタンドアロン) モードで IBM® SPSS® Modeler を実行する場合は、ドライバをローカル コンピュータにインストールする必要があります。
- SPSS Modeler をリモートの IBM® SPSS® Modeler Server に対して分散モードで実行する場合、ODBC ドライバは SPSS Modeler Server がインストールされたコンピュータにインストールする必要があります。UNIX システムの SPSS Modeler

Server を使用している場合は、本セクションの「UNIX システムの ODBC ドライバの設定」も参照してください。

- SPSS Modeler と SPSS Modeler Server の両方から同じデータ ソースにアクセスする必要がある場合、ODBC ドライバは両方のコンピュータにインストールする必要があります。
- 端末サービスを介して SPSS Modeler を実行する場合、ODBC ドライバは SPSS Modeler がインストールされた端末サービス サーバーにインストールする必要があります。
- 公開されたストリームを別のコンピュータで実行するために IBM® SPSS® Modeler Solution Publisher ランタイムを使用する場合、そのコンピュータに ODBC ドライバをインストールして設定する必要があります。

注：UNIX で SPSS Modeler Server を使用して Teradata データベースを使用する場合、Teradata ODBC ドライバとともにインストールされた ODBC ドライバマネージャを使用する必要があります。この変更を SPSS Modeler Server に行うには、コメントで示される `modelersrv.sh` スクリプトの最上位近くの `ODBC_DRIVER_MANAGER_PATH` に値を指定してください。この環境変数は、Teradata ODBC ドライバに付属する ODBC ドライバ マネージャの場所 (Teradata ODBC ドライバのデフォルト インストールの `/usr/odbc/lib`) に設定する必要があります。変更を有効にするには、SPSS Modeler Server を再起動する必要があります。Teradata アクセスに対応する SPSS Modeler Server プラットフォーム、サポートされている Teradata ODBC のバージョンの詳細は、サポート サイト <http://www.ibm.com/support> を参照してください。

UNIX システムの ODBC ドライバの設定

デフォルトでは、DataDirect Driver Manager は UNIX システムの SPSS Modeler Server 向けには設定されていません。DataDirect Driver Manager ロードするよう UNIX を設定するには、次のコマンドを入力します。

```
cdmodeler_server_install_directory/bin
rm -f libspssodbc.so
ln -s libspssodbc_datadirect.so libspssodbc.so
```

これにより、デフォルトのリンクが削除され、DataDirect Driver Manager へのリンクを作成します。

データベース モデルの統合

IBM® SPSS® Modeler では統合されたモデリングがサポートされ、データベース ベンダーによって提供されたネイティブのアルゴリズムを使用してデータベースの機能を最大限に利用することができます。SPSS Modeler の分析的な能力と使いやすさにデータベースの威力とパフォーマンスを組み合わせ、データベース内部でモデルを構築し、スコアリングし、格納することができます。これらはすべて、SPSS Modeler アプリケーション内で行われます。データベース モデルをサポートするための特定の要件については、インストール ディスクの `¥documentation` フォルダにある『SPSS Modeler In-Database Mining Guide』を参照してください。

IBM SPSS Modeler Client のアンインストール

IBM® SPSS® Modeler Client を完全にアンインストールするには、次の手順を実行します。

- ▶ Windows のコントロール パネルで、IBM SPSS Modeler Client を削除します。

IBM SPSS Modeler Client のアップデート、変更、更新

追加オプションを購入した場合、またはライセンスを更新した場合、新しい認証コードを受け取ります。認証コードの使用に関する詳細は、「製品のライセンス」(p. 5) を参照してください。